

研修の目的

本研修では、学校として業務を改善していく為に、まずは、RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）が、どの程度活用できるのかを把握します。次に、RPAができること、向いている業務について、他校事例も交えて知識を習得し、RPAの導入意義を確認します。さらに、自分の担当業務の中でRPA化できる業務を洗い出すことで、研修後、実際に業務の見直しに着手できることを目指します。

研修の構成（例）

所要時間 60～120分

1 なぜ今RPAなのか？

- 学校でRPAの検討・導入が進む背景
- RPA導入による効果
- 定型業務から企画業務へのシフト

2 RPA化に向いている業務

- RPA化に向いている業務
- RPAの得意領域

3 学校業務とRPA

- RPAを導入したきっかけ
- ケーススタディ～他大学での運用事例～

4 担当業務を見直そう

- 自動化対象業務の選定について

5 RPA導入に当たってのポイント

- RPA導入までの流れ
- 「調査・試行」段階のポイント

